

令和2年度第1回岡山県環境審議会水質部会 議事概要

(開催要領)

- 1 開催日時：令和2年9月4日（金）
- 2 場 所：リーセントカルチャーホテル 4階 ベネツィア
（岡山市北区学南町1-3-2）
- 3 出席者：
 - 委員（五十音順、敬称略）
沖陽子、河原長美、小林秀司、小松満、小山洋子／計5名
 - 事務局（県）
参与（環境管理課長）、事務局職員

議 題	岡山県環境への負荷の低減に関する条例施行規則の一部改正について
会議資料	別添資料のとおり
議事概要	<p>【議題1】部会長の選出、副部会長の指名</p> <p style="text-align: center;">部会長に河原長美委員が選出され、河原部会長から、副部会長に沖陽子委員が指名された。</p>
議事概要	<p>【議題2】岡山県環境への負荷の低減に関する条例施行規則の一部改正について（資料に基づき事務局から説明）</p> <p style="text-align: center;">審議の結果、原案が適当であると認められた。</p>
—委員意見等—	
委員	<p>基準が現行の1/3程度厳しくなるとのことだが、この理由は何か。今までの基準が緩かっただけなのか。それとも知見の蓄積によるものか。</p>
事務局	<p>知見の蓄積によるものである。</p> <p>例えば、カドミウムについては、食品安全委員会から厚生労働大臣あてに、疫学調査の結果から過剰な近位尿細管機能障害が認められなかった値として新たなカドミウムの耐用週間摂取量が通知されたことによる。</p> <p>これを踏まえてカドミウムの水道水質基準が0.01mg/Lから0.003mg/Lに見直され、水質環境基準、地下水環境基準、土壌環境基準、土壌溶出量基準及び土壌含有量基準も順次見直しが行われた。</p>

議事概要	【議題3】令和元年度公共用水域及び地下水の水質測定結果（資料に基づき事務局から説明）
—委員意見等—	
委員	地下水の継続監視調査を実施している5地点のうち、1地点は飲用指導済みであることなどを理由に調査を終了する判断をしたとのことであるが、残りの地点については、どう判断しているのか。
事務局	残りの地点ではテトラクロロエチレンなどが基準を超過しているが、周囲に複数の工場が有り汚染原因が特定できていないことなどにより、引き続き調査を継続し、飲用指導等必要な指導を行って参りたい。